

協定校の台湾 高雄科技大学一行が 本学を訪問しました

2019年4月12日（金）に本学の協定校である高雄科技大学より、馮栄豊副学長、王敬文特聘教授、王志強副教授の3名が、本学下村学長への表敬訪問及び協定書の再調印等の目的で来校なさいました。2017年7月27日、本学と高雄第一科技大学とは既に学術交流協定を締結していましたが、2018年2月1日に高雄第一科技大学、高雄応用科技大学と高雄海洋科技大学の3校が合併し高雄科技大学と名称変更したことから、協定書の再調印を実施することとなりました。この合併により高雄科技大学は台湾大学に次ぐ台湾第二の大学のみならず、台湾最大の科技大学となりました。

本学と高雄科技大学との交流実績としては、昨年末、「大学先進教育—先端技術国際セミナー」を両校の共催で高雄科技大学において開催し、本学からは教員8名、博士・修士23名が参加しました。開会式では出席者約200名に及ぶ国際会議形式の共同セミナーとなり、学生教育のみならず教員間交流の両面において有益な成果を得ることができました。次いで2019年2月には、国際連携室の海外派遣STEPプログラムで、初めて12名の学生を高雄科技大学へ派遣しました。高雄科技大学の学生との日々の交流や台湾の文化・歴史・暮らし等に直接触れることで、本学学生にとって学びに満ち充実したプログラムとなりました。

最後にこの度の訪問を受けての意見交換会では、今後の両大学間の更なる学術交流はもとより学生間の交流も積極的に進めていく方向性を確認しました。
(国際連携室)



写真左より 高雄科技大王志強副教授、王敬文特聘教授、馮栄豊副学長、本学下村学長、電気工学科 大山教授、電子情報工学科 盧教授



掲示期間 2019-009
4月15日～5月10日

この件のお問い合わせは広報課へ